



平成28年度当初予算
平成27年度2月補正予算 (14か月予算)の概要

平成28年2月
福岡県





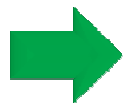
平成28年度当初予算のポイント

平成27年度2月補正予算（経済対策）と一体となった**14か月予算**を編成し、**福岡県人口ビジョン・地方創生総合戦略**の基本目標を実現する施策をはじめ、「**県民幸福度日本一**」の福岡県を目指し、以下の政策課題に全庁を挙げて取り組む。

- 景気の回復と魅力ある雇用の場の創出
- 出会い、結婚、子育て、就職・仕事の支援
- 女性や高齢者の活躍の応援
- たくましいグローバルな人材の育成
- 安心して生活できる共助社会の実現
- 安全・安心、災害に強い県づくり

一般会計歳入歳出規模

1兆8,026億円
(前年度比257億円、1.4%増)



14か月予算、当初予算ともに過去最大

財政改革推進プランの目標達成状況

(単位: 億円)

	プラン目標	28年度
財政調整等三基金	○28年度までに三基金の取崩しに頼らない財政運営を実現 (28年度末残高予定 405億円)	取崩し 0 (残高 441)
県債(通常債)残高 []は24年度末からの圧縮額 ()は対前年度増減額	○28年度末通常債残高を24年度末に比べ550億円程度圧縮 ○通常債残高を毎年度確実に減少させる	残高 22,433 [圧縮 780] (減少 41)



目標達成



一般会計予算のフレーム

(単位:億円、%)

区 分	27年度 2月補正 (経済対策)A	28年度 当初予算 B	合 計 C=A+B	26年度 2月補正 (経済対策)D	27年度 当初予算 E	合 計 F=D+E	比 較				
							当初予算		当初 + 補正		
							増 減 B-E	伸 率 B/E	増 減 C-F	伸 率 C/F	
歳 出	人件費	4,933	4,933		4,922	4,922	12	100.2	12	100.2	
	社会保障費	3,140	3,140		3,084	3,084	55	101.8	55	101.8	
	公債費	2,191	2,191		2,156	2,156	35	101.6	35	101.6	
	公共事業費	115	2,025	2,140	143	1,887	2,030	137	107.3	110	105.4
	行政施策費	40	2,451	2,491	65	2,448	2,513	2	100.1	△ 22	99.1
	市町村交付金等		3,103	3,103		3,069	3,069	35	101.1	35	101.1
	その他	65	183	249	6	203	209	△ 20	90.2	39	118.9
合 計	221	18,026	18,247	213	17,770	17,983	257	101.4	264	101.5	
歳 入	県税等		8,307	8,307		8,049	8,049	257	103.2	257	103.2
	地方交付税	9	2,775	2,783		2,670	2,670	105	103.9	114	104.3
	国庫支出金	135	1,973	2,108	163	1,887	2,049	86	104.6	59	102.9
	県債	60	2,235	2,295	40	2,347	2,387	△ 111	95.3	△ 92	96.2
	通常債	60	1,295	1,355	40	1,233	1,274	62	105.0	82	106.4
	臨時財政対策債		940	940		1,113	1,113	△ 173	84.4	△ 173	84.4
	財政調整等三基金繰入金	11		11		40	40	△ 40	皆減	△ 29	27.1
その他	6	2,737	2,743	11	2,778	2,788	△ 40	98.5	△ 45	98.4	
合 計	221	18,026	18,247	213	17,770	17,983	257	101.4	264	101.5	

(注) 表示未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない箇所がある。

歳出の概況

- ◆ **社会保障費**は、高齢化の進展等に伴い、55億円(1.8%)の増
- ◆ **公共事業費**は、137億円(7.3%)の増
1-4か月予算においても、110億円(5.4%)の増

歳入の概況

- ◆ **県税**は、法人二税や地方消費税が堅調であることから、257億円(3.2%)の増
- ◆ **県債**は、**臨時財政対策債**の縮減により、111億円(4.7%)の抑制



景気の回復と魅力ある雇用の場の創出

「魅力ある雇用の場」をつくる。地域の特性を活かした産業振興

■ 中小企業の支援

中小企業向け制度融資を充実 融資総枠6,884億円を確保（うち新規融資枠3,285億円）

- ・ 市町村の認定特定創業支援を受けた創業者に対する融資枠を創設
- ・ 地域中小企業支援協議会の重点支援企業に対する融資枠を創設

グリーンアジア国際戦略総合特区を推進 6,000万円

- ・ 特区事業者と直接取引を行う中小企業の設備投資に対する助成

多様な中小・小規模企業をきめ細かに支援 [2月補正] 3,885万円

- ・ 地域中小企業支援協議会の重点支援企業が策定した事業計画の実行に対する助成【新規】
- ・ 商工会議所・商工会と小規模事業者が一体となって行う広域連携による商品開発、販路開拓、PR活動に対する助成【新規】

付加価値の高い酒づくりを支援 [2月補正] 807万3千円【新規】

- ・ 県と酒造組合との連携による福岡県独自の吟醸酵母を開発
- ・ 数値管理・官能評価（利き酒）ができる人材を育成



<酒造業の人材育成>

■成長産業の育成・集積

水素エネルギー戦略を推進 [2月補正] 1,237万1千円

- ・ 北九州水素タウンを活用した水素漏れ検知センサーや流量計等の製品開発支援【新規】

北部九州自動車産業アジア先進拠点プロジェクトを推進 [2月補正] 9,804万4千円

- ・ インドネシア自動車関連企業との商談会の開催、電子・電装系分野の展示会への出展支援【新規】
- ・ 新たに販売が開始されるF C Vの県公用車への導入

がんの超早期診断技術の実用化を支援 [2月補正] 360万円【新規】

- ・ 線虫を用いた簡便で高精度な診断技術の実証試験に対する助成

ものづくり中小企業の医療機器分野への参入を促進 [2月補正] 323万1千円【新規】

- ・ ものづくり中小企業と東京都本郷地区を中心とする医療機器メーカーとのマッチング交流会を実施

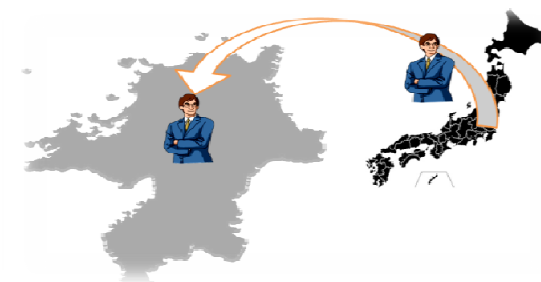
■戦略的企業誘致の推進

本社機能の移転・拡充を促進 1,630万円【新規】

- ・ 本社機能の移転・拡充を行う企業に対する企業立地交付金制度を創設

企業誘致の受け皿となる工業用地を整備 [工業用地造成事業会計] 19億5,660万3千円【新規】

- ・ 久留米・うきは工業用地を造成 [造成面積：約33ha 事業期間：H28～31年度]



■農林水産業の競争力強化

水田農業の競争力を強化 2億2,970万9千円（1億7,500万円）

- ・「元気つくし」「ラー麦」等県産米・麦の新たな需要開拓、PR活動【新規】
- ・水稲の生産コスト低減、麦・大豆の生産拡大に必要な機械整備に対する助成【拡充】
- ・収入減少影響緩和対策への加入促進のための利子補給【新規】



<高性能農業機械>

畜産の競争力を強化 1億2,985万9千円（1億66万1千円）

- ・畜産農家が導入する優良な家畜の輸送経費に対する助成【新規】
- ・飼料生産組織が行う畜産農家への自給飼料供給に必要な機械整備に対する助成【新規】
- ・経営安定制度への加入促進のための生産者負担金に対する助成【新規】

活力ある高収益型園芸産地を育成 14億5,000万円（14億円）

- ・園芸産地の育成、雇用型経営導入等に必要な施設・機械整備に対する助成
- ・果樹優良品種への改植に伴う省力機械・果樹棚整備に対する助成【新規】



<改植後の果樹園地>

産地の収益力向上を促進(産地パワーアップ事業) 18億7,165万1千円【新規】

- ・生産・出荷コスト削減や高収益な作付体系への転換などに必要な施設整備に対する助成

競争力を強化する農業水利施設を整備 [2月補正] 15億4,010万円

- ・ 用排水管理の効率化・省力化を図るための水路・ポンプを改修



< 秋王 >

農林水産物のブランド力を強化 1億1,107万2千円 (8,291万7千円)

- ・ 首都圏における有名企業と連携した顧客開拓、果実専門店での「あまおう」キャンペーンを実施【新規】
- ・ 首都圏における個別宅配を行う流通業者、高級ホテルと連携した県産食材のPR活動【新規】
- ・ 「早味かん」「秋王」の販売促進、「早味かん」への改植に対する助成、「秋王」の貯蔵加工技術開発【新規】

農林水産物輸出・インバウンド需要対策を強化 [2月補正] 1,574万3千円 【新規】

- ・ 米国における「あまおう」の市場開拓調査、欧州における八女茶・植木の輸出拡大、東南アジアにおける県産水産物の輸出品目を発掘
- ・ インバウンド観光に対応した外国語案内掲示板を設置する直売所・観光農園に対する助成



<あまおう>

農業就業者の確保対策を充実 [2月補正] 992万円 【新規】

- ・ 就農先紹介や農業法人でのインターンシップを実施する「就農マッチングセンター」を設置、雇用就農情報を収集・提供する就農支援サイトを開設

「福岡のり」採苗安定化技術を開発 675万2千円 【新規】

- ・ のりの「タネ」の熟度を短期間にコントロールする技術を開発

全国豊かな海づくり大会の準備 4,323万2千円 (463万円)

- ・ 平成29年度 本県開催に向けた実施計画を策定、1年前プレイベントを開催、大会のPR活動

■本県の魅力発信と観光の振興

世界文化遺産の保全活用・登録を推進 [2月補正] 3,685万3千円

<明治日本の産業革命遺産>

- ・ 全23構成資産共通デザインのモニュメント設置（三池港）【新規】

<「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群>

- ・ 平成29年の世界遺産登録を目指した情報発信を強化、登録に向けたイコモス審査対応【新規】

観光プロモーションを推進 [2月補正] 2,157万8千円

- ・ 産業遺産を巡る地域鉄道の旅紹介動画を制作【新規】
- ・ 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群など県内の様々な史跡・遺跡、観光情報を紹介する「福岡古代の旅」のWebサイトを制作【新規】



<三池港>



<沖ノ島>

海外に向けた本県の魅力を発信 [2月補正] 3,811万3千円

- ・ 海外PR協力店舗での情報発信、現地メディアを活用した広報など「とんこつラーメン」を切り口とした福岡キャンペーンの海外展開【新規】
- ・ フィンエアー就航を契機とした欧州メディアの招へいによる「福岡」ブランドイメージを発信【新規】

観光マーケティングを充実 [2月補正] 1億471万円

- ・ 特典付き観光パスポート「ふくおかよかところパスポート（仮称）」を活用した観光動向調査を実施【新規】
- ・ （公社）福岡県観光連盟の組織体制を強化、観光プロモーションを充実【拡充】



第99回ライオンズクラブ国際大会福岡大会の開催を支援 1,500万円 【新規】

- ・ 開催の機会に本県の魅力を世界に発信、参加者の県内周遊を促進

G7北九州エネルギー大臣会合を推進 6,406万5千円

- ・ 大臣会合歓迎レセプション・関連イベントを開催、県内視察を実施、万全な警備体制を確保

TGC北九州及び関連イベントを開催 3,500万円 (3,500万円)

- ・ 国内最大級のファッションイベント「TGC北九州2016」及び地域主催の関連イベントを開催し、地域経済を活性化



■ 地方創生人材の確保

首都圏等からの移住・定住を促進 [2月補正] 5,868万4千円

- ・ 移住促進のための相談窓口「ふくおかよかところ移住相談センター（仮称）」を開設【新規】
- ・ 移住・定住を促進するプロモーション動画を制作【新規】

九州への就職を希望する留学生の就職を支援 [2月補正] 3,352万8千円 【新規】

- ・ 「九州留学生就活サポート協議会（仮称）」を設立
- ・ 九州各県共同で行う留学生と企業とのマッチングWebサイトを構築



出会い、結婚、子育て、就職・仕事の支援

若い世代の夢と希望をかなえる

■ 出会い・結婚の応援

出会いの場を提供 [2月補正] 3,870万7千円

- ・ 出会い応援団体同士での出会いイベントを開催【新規】
- ・ 「あかい糸めーる」を活用した出会い・結婚を応援

結婚・新生活を応援 [2月補正] 4,455万円

- ・ 市町村が行う低所得世帯向け結婚新生活支援に対する助成【新規】

■ 子育ての支援

子ども医療費助成制度を拡充 43億1,687万8千円 (39億4,597万7千円)

- ・ 市町村が行う子ども医療費支給事業に対する補助対象年齢を、就学前から小学6年生までに拡大

子どものための教育・保育給付を充実 169億313万3千円 (145億9,912万6千円)

- ・ 保育所、認定こども園、幼稚園、小規模保育事業所の運営に対する負担金
- ・ 幼児教育の無償化拡大【拡大】（低所得世帯の第2子を半額・第3子以降を無償化、ひとり親世帯の第1子を半額・第2子を無償化）

救急搬送される妊婦の円滑な受入を推進 1,351万3千円【新規】

- ・ 福岡地域において周産期母子医療センター等への母体搬送の受入調整を行うコーディネーターを設置

多世代居住を促進 4,294万5千円 (2,692万3千円)

- ・ 若年世帯・子育て世帯が行う中古住宅の子育て仕様へのリノベーション工事に対する助成【新規】

■ 就職・仕事の支援

若者しごとサポートセンターによる就職を支援 1億5,609万6千円 (7,143万4千円)

- ・ 個別相談による就職支援、会社見学会による地元企業紹介、合同会社面接会を開催



<ふくおか・あかい糸めーる>





女性や高齢者の活躍の応援

女性の感性や発想、高齢者の知識と経験を最大限活かす

■女性の活躍

女性の活躍を推進 2,304万5千円 (2,066万9千円)

- ・女性の登用促進、環境整備に取り組む企業へコンサルタントを派遣【新規】
- ・女性の活躍推進に必要な情報を集約した手引書を作成【新規】



女性農業者の活動を支援 881万8千円 (671万円)

- ・販路拡大やコスト削減を目指す女性農業者に対する専門家チームによる課題解決支援【新規】
- ・経営ビジョンの実現に向けた行動計画の作成支援【拡充】

福岡女子大学による女性リーダー養成 [2月補正] 1,073万9千円【新規】

- ・企業の女性管理職等を対象とした女性トップリーダー養成研修を実施

働く女性向けワンストップ就業応援・労働相談を充実 [2月補正] 2,856万2千円【新規】

- ・国、北九州市と連携し、女性の就業・創業支援、労働相談等のサービスをワンストップで提供するための体制整備



■70歳現役社会の推進

70歳現役社会の実現に向けた取組み 1億5,778万5千円 (7,424万3千円) [2月補正] 884万1千円

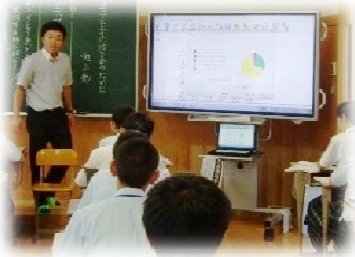
- ・70歳現役応援センターによる就業・社会参加支援、九州・山口一体となった70歳現役社会づくりを推進
- ・介護分野における高齢者の新たな職域を開拓【新規】



たくましいグローバルな人材の育成

国際的な視野を持ち、地域で活躍する「ふくおか未来人財」を育成する

■学力の向上



<電子黒板の活用>

アクティブラーニング型授業を推進 1,069万7千円 【新規】

- ・ 小・中学校の教員を対象とした授業実践研修を実施
- ・ 県立高校におけるディベート等を導入した主体的・協働的な授業の研究開発・普及

電子黒板を活用 1億760万5千円 【新規】

- ・ 県立高校等における電子黒板の活用による指導方法の改善、効率化に向けた実証研究
- ・ 市町村が行う小・中学校への電子黒板整備費用に対する助成、ICT支援員による電子黒板活用研修を実施

チーム学校を推進 5,036万9千円 【新規】

- ・ 小・中学校と福祉関係機関との連携を推進するスクールソーシャルワーカーの未配置市町村への配置
- ・ 小・中・高校における不登校や中途退学など生徒指導上の諸問題に対応するための外部専門スタッフを配置

放課後児童クラブにおける学習を支援 [2月補正] 493万3千円 【新規】

- ・ 放課後児童クラブと「学び道場」との間の児童送迎ボランティア活動に対する助成
- ・ 放課後児童クラブへの学習指導ボランティアの配置に対する助成

福岡県立大学による学力向上支援 [2月補正] 1,201万1千円 【新規】

- ・ 福岡県立大学の学生を活用した質の高い学習ボランティアを育成、市町村が行う補充学習への派遣



<学習支援>

■スポーツの振興

スポーツ振興プロジェクトを推進 1億596万4千円 (3,333万4千円)

- ・ 東京オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップのキャンプ地誘致
- ・ 親子でふれあうスポーツ体験教室を開催【新規】
- ・ 2016リオデジャネイロ大会でメダルを獲得した本県ゆかりの選手を表彰【新規】
- ・ ラグビートップ選手による小学校でのタグラグビー指導教室を開催【新規】



障害者スポーツを推進 7,681万1千円 (5,409万2千円)

- ・ 障害者アスリート発掘のための強化測定会を開催、アスリート育成指導者養成研修を実施【新規】
- ・ パラリンピック出場選手、国際大会で入賞を目指す選手に対し強化合宿費用を助成【新規】
- ・ 総合型地域スポーツクラブを活用した障害者スポーツレクリエーション活動を支援



■県立大学の特性を活かした地域貢献

福岡女子大学による女性リーダー養成【再掲】

[2月補正] 1,073万9千円 【新規】

福岡県立大学による学力向上支援【再掲】

[2月補正] 1,201万1千円 【新規】



安心して生活できる共助社会の実現

子ども、高齢者、障害者が安心して生活できる社会を実現する

■ 貧困の連鎖を断ち切る対策の徹底強化

子ども支援オフィスを設置 5,354万9千円 【新規】

- ・ 県内4か所にワンストップ型相談窓口を設置
- ・ 生活困窮世帯の高校生に対する中途退学防止を図るための訪問相談支援



コンビニと連携した子どもへの食品提供 260万円 【新規】

- ・ NPO等が行うコンビニと連携した子どもへの食品提供活動に対する助成

児童養護施設におけるサービスを充実 3,108万8千円 (1,174万7千円) [2月補正] 2億5,001万1千円

- ・ 児童養護施設の退所者に対し大学進学費用を助成【新規】
- ・ 児童養護施設の人材確保のための実習指導を充実、新規採用職員の事前研修に対する助成【新規】
- ・ 児童養護施設退所者等の自立支援のための家賃・生活費・資格取得費用の貸付に対する助成【新規】

宗像児童相談所を整備 1,845万9千円 【新規】

- ・ 一時保護所を併設する児童相談所の整備に係る基本・実施設計 [事業期間：H28～30年度]

■医療、介護、福祉の充実



総合診療専門研修指導医の養成を支援

902万4千円 【新規】

- ・ 指導医の資格取得に対する助成

外国人看護師候補者の資格取得を支援

1,901万1千円 【新規】

- ・ 帰国したインドネシアEPA看護師候補者への国家試験合格に向けた学習支援に対する助成

介護人材を確保

2,284万8千円

[2月補正]

10億2,816万円

- ・ 介護福祉士・社会福祉士養成施設在学者に対する修学費用・就職準備金、潜在介護人材に対する就職準備金の貸付けに対する助成

中小企業や市町村が行う健康づくりを推進

899万7千円 (127万1千円)

- ・ 中小事業所に健康づくりアドバイザーを派遣【拡充】
- ・ 市町村が行う健康づくりイベントにおいて健康測定機器による測定を実施【新規】

障害者の収入向上を支援

[2月補正]

2,124万円

- ・ 「まごころ製品」の認知向上のためのロゴマークを作成【新規】
- ・ 「まごころ体験メガフェア」、「まごころ製品」美味しいものグランプリを開催



<「まごころ製品」
美味しいものグランプリ>



安全・安心、災害に強い県づくり

県民のみなさんの安全・安心の向上を図る

■防災・減災対策の加速化

緊急輸送道路等を整備 188億1,953万6千円 (179億8,619万3千円)
[2月補正] 45億4,043万6千円

- ・ 緊急輸送道路を整備、道路施設の老朽化対策工事、道路法面の崩壊・落石対策工事

農業農村を整備 81億423万円 (49億7,680万5千円)
[2月補正] 3億300万円

- ・ ため池・クリークの改修工事、農業用ゲート・用排水ポンプの老朽化対策工事



<農業用ゲートの改修>

土砂災害危険度情報配信システムを整備 2,625万4千円 【新規】

- ・ 要配慮者利用施設に対して土砂災害危険度情報をリアルタイムで自動配信するシステムを整備

■将来の発展基盤の整備

福岡・北九州空港を整備 29億9,366万9千円 (15億3,926万2千円)

- ・ 福岡空港の滑走路増設、平行誘導路二重化等に対する直轄事業負担金
- ・ 北九州空港の駐機場整備等に対する直轄事業負担金

北九州空港の利用を促進 2億7,300万7千円 (2億6,108万6千円)

- ・ 旅客便・貨物便の就航に対する助成額引上げ、早朝深夜便・LCCに対する更なる上乗せ助成【拡充】、リムジンバスの運行助成

地域における生活交通を確保 1億4,978万円 (1億1,782万1千円)

- ・ 市町村が行うコミュニティバス路線、離島航路の運行費に対する助成【拡充】
- ・ 市町村が行う地域コミュニティ運送実証実験に対する助成【新規】



<北九州空港と福岡都市圏を結ぶリムジンバス>

■徹底した治安の確保

暴力団離脱者の社会復帰を促進 1,666万円【新規】

- ・元暴力団員を雇用した事業者(協賛企業)に対し、就労・職場定着給付金及び損害を被った場合の見舞金を支給

性犯罪対策を強化 4,610万7千円 (3,174万5千円)

- ・市町村が行う性犯罪防止のための防犯カメラ設置に対する助成【新規】
- ・「性暴力被害者支援センター・ふくおか」において24時間相談を実施

性的少数者(LGBT)、男性のDV被害者の相談体制を強化 444万5千円【新規】

- ・専門の相談員を配置、相談員研修を実施

「二セ電話詐欺」対策を強化 2,278万6千円 (231万1千円)

- ・「二セ電話詐欺撲滅運動」促進のための広報啓発を強化、捜査資機材を整備



高齢者の運転免許証自主返納を促進 500万5千円【新規】

- ・市町村が行う自主返納者へのコミュニティバス回数券の交付などの取組みに対する助成



■快適な生活環境の整備

食品ロスを削減・フードバンク活動を普及 1,170万3千円【新規】

- ・食品ロス削減協力店の募集・登録による食べ切り運動(30・10運動)の展開や消費者団体と連携した啓発
- ・フードバンク活動の普及のための食品提供企業の実態調査、ガイドライン作成に向けたモデル事業を実施

産業廃棄物の監視指導を強化 5,622万4千円

- ・中間処理施設に対する監視指導強化のための情報システムを整備【新規】
- ・マッピングシステムを整備し不法投棄監視体制を強化【拡充】

